|  |  |  |
| --- | --- | --- |
|  | 問　　　　　題 | 解　　答 |
| 1 | 委細は面談の上決定することにする。 |  |
| 2 | 文学への未練を残したままである。 |  |
| 3 | 学生時代に赤貧の生活を送った。 |  |
| 4 | 神社に参詣して無病息災を願った。 |  |
| 5 | 無分別な人間にはなりたくない。 |  |
| 6 | 便乗値上げをさせないように注意する。 |  |
| 7 | 物の形象をかたどって文字を作る。 |  |
| 8 | 町の治安がだんだん悪化していく。 |  |
| 9 | 昨今言葉を大事にしない風潮がある。 |  |
| 10 | 生物は代謝をして生命を維持している。 |  |
| 11 | 詩と哲学を深いところで通底している。 |  |
| 12 | 幼時に母から食事の作法を教わった。 |  |
| 13 | 窮余の策が望外の成功を収めた。 |  |
| 14 | 不得手な種目で失敗してしまった。 |  |
| 15 | 刺激的なファッションが風紀を乱す。 |  |
| 16 | あらっぽい作りに感興をそがれた。 |  |
| 17 | 冷静に自分を内省するべきだと思う。 |  |
| 18 | 両者の間に因果関係は全く存在しない。 |  |
| 19 | 山道で雪に閉じこめられて往生した。 |  |
| 20 | PTA活動は存亡の危機に瀕している。 |  |
| 21 | 僕らは当時無気力で怠惰な生活を送っていた。 |  |
| 22 | 評論家の論じる共同幻想に破綻が生じるだろう。 |  |
| 23 | 私は理想と現実との乖離に苦しんでいる。 |  |
| 24 | 労働の範疇は社会によって異なっている。 |  |
| 25 | 報告文書と活動実態との間には齟齬がある。 |  |

一般教養を学ぶ

/25

漢字の読み問題 ③ 学籍番号　　　　　　　氏名

次の文章の下線部分の読みを答えなさい